

【技術資料】 炭素・硫黄分析装置

概要

炭素・硫黄分析装置(LECO 社製 CS844)は、金属、非金属、セラミックス中の炭素及び硫黄を同時に定量分析する装置です。

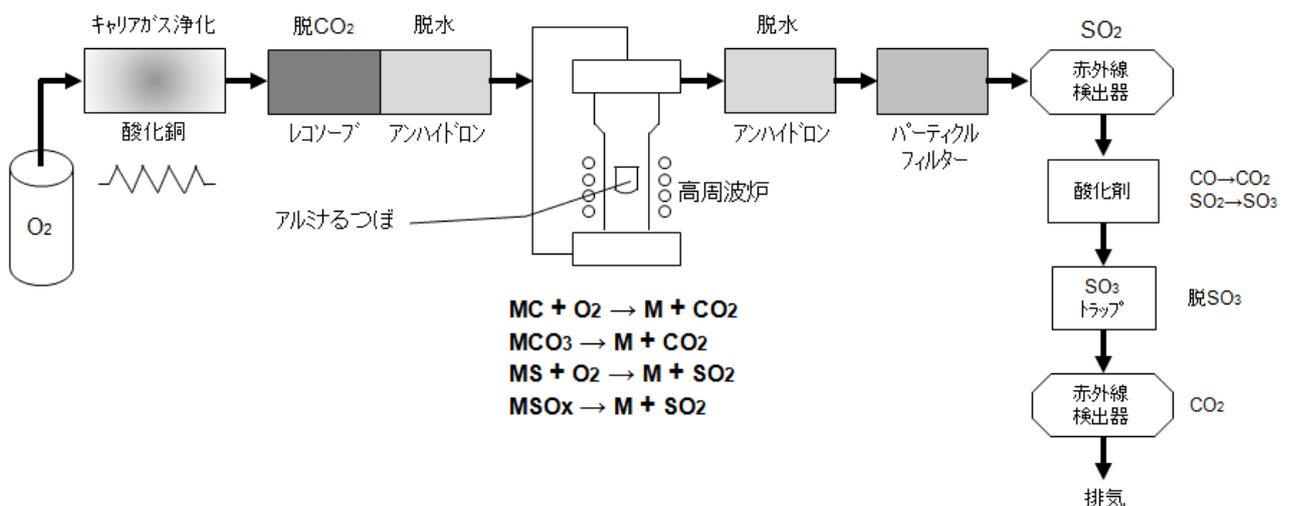
分析方法

試料を助燃剤とともに酸素気流中で高温に加熱し燃焼させ、炭素を CO₂、硫黄を SO₂ に酸化し、発生した CO₂、SO₂ ガスを検出器により検出して炭素・硫黄の含有量を求めます。



メーカー	LECO 社
形式	CS844
分析範囲	C 0.6ppm～6.0%(試料量 1g)
	S 0.6ppm～6.0%(試料量 1g)
試料量	通常 1g
検出方法	赤外線吸収法
分析精度 (いずれか大きい方)	[C] 0.3ppm または 0.5%RSD
	[S] 0.3ppm または 0.5%RSD

【図 1】 炭素・硫黄分析装置(LECO 社製 CS844)



【図 2】 炭素・硫黄分析装置(LECO 社製)の模式図

適用分野：鉄鋼・非鉄金属・セラミックスなど